

環境関連分野のデジタル化や新たなビジネスモデルの創出等に係る取り組みを通じて、我が国の産業・社会の全体最適を図ることで、2050年カーボンニュートラルの実現に寄与することを目的とする



## 事業内容

1. 企業の環境活動の高度化（リアルタイムデータ収集、ホットスポット分析、再エネ訴求等）に資するデジタルソリューションの創出・普及促進
2. 環境活動に係るデータ連携や信頼性確保等に関する検討・提言

## 活動計画

- ▶ サプライチェーンCO2排出量の可視化のための仕組み構築
  - ・一次データに基づくCO2データ算定の考え方をまとめた「CO2可視化フレームワーク」や「データ連携のための技術仕様」の策定
  - ・データの信頼性保証・検証に係る制度面の課題及び解決策の検討
- ▶ 個別の事業領域の脱炭素化に向けた検討
  - ・地方データセンターの継続的な事業化に向けた課題抽出とモデルケース（実現例）の立案
  - ・データセンター以外の事業領域における新規WG・SWGの立ち上げに向けた検討
- ▶ 環境活動実績のデジタル計測・評価・管理に係る検討
  - ・企業による環境活動の実績データを計測・評価・管理するITシステムにおける共通課題の抽出
  - ・GX製品の基本要件や定量指標、データの品質・収集方法等に関する検討
- ▶ 制度・政策の国際調和に向けた国内外の関係機関との対話・情報発信
  - ・産総研やIPA DADC、WBCSD PACT等の関係機関との意見交換
  - ・サプライチェーンCO2排出量の可視化を、DFFTのコンセプトに基づくデータ流通の事例の一つとして情報発信

組織名称

Green x Digitalコンソーシアム  
[読み：グリーン カケル デジタル コンソーシアム]

設立年月日

2021年10月19日

会員数

正会員：116社 賛助会員：6社 / 団体  
[2025年10月1日現在]

事務局

一般社団法人電子情報技術産業協会 [JEITA]  
グリーンイノベーション部



座長

越塚 登

東京大学大学院  
情報学環 教授

## 組織図

運営委員会

構成会社16社

アマゾン ウェブ サービス ジャパン、NTTデータグループ、関西電力、シャープ、セイコーエプソン、ソニーグループ、東芝、日本電気、パナソニックホールディングス、日立製作所、Booost、富士通、富士フイルム、三菱電機、横河電機、リコー

見える化WG

主査 : 日本電気  
副主査 : 富士通  
副主査 : みずほリサーチ&テクノロジーズ

環境活動データ  
価値化WG

主査 : リコー

国際連携  
対応検討会

主査 : 長瀬産業

## 入会案内

入会手続き

Websiteに掲載している資料をご参照の上、  
「入会登録フォーム」より申請をお願いいたします

年会費

180,000 円(税別)

## お問い合わせ

一般社団法人電子情報技術産業協会 グリーンイノベーション部 内  
Green x Digital コンソーシアム事務局

<https://www.gxdc.jp/>

